



笑顔で伸びやかに夢に向かって

大好きです！ 砥用小

～学びの姿と元気を地域へ発信！～

R7.3.17(月)



生き生き わくわく

美里町立砥用小学校学校だより

お別れ会、送別遠足に見る ともちっ子の成長と良さ！



3月21日(金)の卒業証書授与式に向け、6年生は、第43回美里町立砥用小学校の卒業生として、また、1年生から5年生は、卒業生への感謝の気持ちやお別れをする寂しい気持ちを、言葉や歌にして伝えることができるよう、各学級での練習や全体での練習に取り組んでいます。2月28日(金)には、卒業する6年生とのお別れ会と送別遠足を行いました。「在校生の最上級生」である5年生を中心として、「お別れ会」では、今年度も縦割り班での「学校かくれんぼ」。昨年度の学校かくれんぼの経験を活かしバージョンアップした活動になっていました。隠れている人が見つかるごとに、誰が見つかったのか、何ポイントなのか等が放送されます。この放送を聞きながら、一所懸命に校舎内を探し回っていました。次に、各学年の発表です。それぞれの学年で、感謝の気持ちを込め、一所懸命に発表をしました。また、発表を見ているときには、発表に合わせて一緒に踊ったり、



↑司会進行をする5年生



どこに隠れているのかな？

れ会」では、今年度も縦割り班での「学校かくれんぼ」。昨年度の学校かくれんぼの経験を活かしバージョンアップした活動になっていました。隠れている人が見つかるごとに、誰

が見つかったのか、何ポイントなのか等が放送されます。この放送を聞きながら、一所懸命に校舎内を探し回っていました。次に、各学年の発表です。それぞれの学年で、感謝の気持ちを込め、一所懸命に発表をしました。また、発表を見ているときには、発表に合わせて一緒に踊ったり、



↑学年の発表（アイデアたくさん、楽しい発表でした！） 6年生へのプレゼントもありました↑

静かに聞いたり、ともちっ子レンジャーが出すクイズを考えたりと、とても協力的な態度で楽しむことができました。6年生も、在校生への感謝の気持ちを込めて、「アルゴリズム体操」を見てくれました。隣の人とぶつからず見事！

見事なアルゴリズム体操→



↑学年関係なく、とても仲良し

【ともちっ子の成長と良さ】

①みんなの前で、一所懸命に発表します。これは、発表を見ている人たちの温かな気持ちが感じられるからこそ、安心感(支持的風土)があるからこそできることです。②アイデアを出し、友だちと協力して作り上げる力があります。③素直に、心から、活動をみんなと一緒に楽しむことができます。④お別れ会の計画と準備、大変だったと思います。また、司会をはじめとし



た進行も緊張したと思います。よく頑張りました！

ともちドームでは、職員も子ども達と話したり、一緒に走り回ったりして過ごしました。「校長先生、来てください」という声に、私も一緒に遊具で遊びました。

↑子ども達と一緒に